

さわやかな空のもと 走り初め 清見新春マラソン

年明けの1月1日(祝)、第37回清見新春マラソンを開催しました。令和初の新春マラソンです。

この日の天気は晴れ、絶好のマラソン日和でした。

今年は清見町内を中心に、高山市内などから過去最多の249人が参加。年々参加者が増え、今では高山市内でも人気のあるマラソンの一つとなっています。



コースは松コース(1.5km)、竹コース(2.5km)、梅コース(3.5km)の3つ。

実行副委員長の橋下正夫さんによるコース説明を受け、準備運動で身体をほぐした後、市議会議員の中谷省悟さんのスタート合図で梅コースからヨーイドン!竹コース、松コースも後に続きました。

参加者は1歳児から最高齢の75歳まで幅広く、本格的な走りをする人はもちろんのこと、今年の干支にちなんだねずみの扮装をして周りの目を楽しませる人や小さいお子さんの歩調に合わせて励ましながら走るファミリーなど、清見新春マラソンならではの微笑ましい光景が数多く見られました。

全員がゴールしたあとはお楽しみの抽選会!手元の番号が一致した人たちは晴れやかな笑顔で景品を手にしていきました。

清見町まち協だより

第59号
令和2年2月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所:きよみ館
TEL77-9516(直通)

あいさつは みんなを笑顔に みちびく力

清見小学校 6年生 神田 結

「歴史を変える挑戦」に挑む

牧ヶ洞出身 殿地琢朗さん



1月3日(金)、箱根駅伝2020(第96回東京箱根間往復大学駅伝競走)にて、清見町出身で國學院大学2年生の殿地琢朗さんが10区の最終走者としてエントリー。

大学名を記した赤紫のたすきを肩にかけた時点では5位でしたが、大きなプレッシャーに打ち勝ち、見事な追い上げで、大学初最高位の3位でゴールを決め、地域住民を感動の渦に巻き込んだことは、皆さんの記憶に新しいことでしょう。



その3日後の6日(月)、琢朗さんはまち協の中村会長や協坂支所長等と共に、國島市長へ表敬訪問を行い、その成果を報告しました。市長からは祝福と激励の言葉、そして高山市のシンボルツリーであるイチイの木で作られたストラップが贈られました。

その後、清見支所に立ち寄り、職員のみなさんより温かい拍手で迎えられました。



家庭の日は2月16日(日)です

感謝の気持ちと誓いを胸に

令和2年清見地区新成人を祝うつどい



式典

1月12日(日)、きよみ館にて清見地区新成人を祝うつどいを行いました。24人の新成人が出席しました。

國島市長による「はたちの思い一行詩」の表彰と入賞作品の紹介、来賓の祝辞に続いて、まち協の中村会長から「寿りんご」が贈られ、狭間翔希さんが受け取りました。最後に新成人を代表して野中晴斗さんが誓いの言葉を述べました。



交流会

式典終了後、交流会を行いました。新成人の皆さんは3つのテーブルに分かれて座り、久しぶりに再会した懐かしい友との語らいに顔をほころばせます。「新成人ひとことメッセージ」ではひとり一人が壇上に上がり、近況や家族への感謝の言葉、これからの抱負や将来の展望などを力強く語りました。

第63回 清見町民剣道大会

結果 (剣道大会)

	優勝	準優勝	3位
団体の部	あゆみB	三ツ谷・坂下	あゆみA
一般A級個人	紺谷 篤	桑原 諒	榮 雄一
一般B級個人	野中 浩二	清水 修次	山木隆太郎
小学生低学年	梅地 陽斗	武藤 瑛太	梅地 悦司
小学生中学年	榮 丞太朗	木戸 陽也	榮 晃之助
小学生高学年	飯山 結美	狭間 聖羅	石原 匠
中学生	中谷 心	巢内 丈嗣	中谷 心美
東西対抗戦	東軍	西軍	

会場とし、清見町民剣道・卓球大会を開催しました。当大会は清見地区住民の健康増進と親睦を図り、地域の活性化をねらいとしています。

今年度は清見町内各地より小学生から一般の計112人(剣道44人・卓球68人)が参加し、日頃の練習の成果を発揮し、気持ちのいい汗を流しました。



結果 (卓球大会)

	優勝	準優勝	3位
団体	牧ヶ洞A	藤瀬A	おどりA
一般ダブルス	坂上 芽生 大矢 智希	蒲 千恵子 坂上 妃生	江原明日菜 奥田 玲菜 間瀬戸琳加 奥田 美佳 羽根 祐子 紺谷真由美
ピンポンダブルス	坂上 雅英 坂上 佑大	下小家圭代 下小家沙良	向島 敬博 向島 幸祐

第43回 清見町民卓球大会



1月19日(日)、清見B&G海洋センターを